

碧き空の郷

櫛引中学校 学校だより
校内配布版
2025年2月 発行
問合せ：57-2103

学校評価アンケートについて

学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。下記に集計したものを載せております。また、貴重なご意見も寄せていただきました。今後のよりよい学校づくりのために、活かしていきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。

【生徒のアンケート結果】

A = そう思う B = やや思う C = あまり思わない D = 思わない E = よくわからない

	ア ン ケ ー ト 項 目	A	B	C	D	E
①	あなたは楽しく学校生活を送っていますか	64%	25%	7%	1%	3%
②	あなたは前向きに学習へ取り組んでいますか	50%	33%	11%	4%	2%
③	あなたは学校生活で良い友人関係を築いていますか	53%	33%	8%	3%	3%
④	あなたは櫛引中の先生方の授業に満足していますか	55%	34%	7%	3%	1%
⑤	あなたは櫛引中の先生方の生活指導に納得していますか	60%	31%	6%	2%	1%
⑥	あなたはすすんで部活動に参加していますか	55%	31%	8%	1%	5%

【保護者のアンケート結果】

A = そう思う B = やや思う C = あまり思わない D = 思わない E = よくわからない

	ア ン ケ ー ト 項 目	A	B	C	D	E
①	お子さんは楽しく学校生活を送っていますか	55%	40%	5%	0%	0%
②	お子さんは前向きに学習へ取り組んでいますか	24%	45%	21%	10%	0%
③	お子さんは学校生活でよい友人関係を築いていますか	55%	39%	4%	2%	0%
④	お子さんは櫛引中の先生方の授業に満足していますか	23%	60%	12%	2%	3%
⑤	お子さんは櫛引中の先生方の生活指導に納得していますか	35%	42%	12%	0%	11%
⑥	お子さんはすすんで部活動(外部活動を含む)に参加していますか(該当者のみ回答)	64%	28%	4%	3%	1%
⑦	櫛引中は保護者や地域の方々に、子どもたちの活動を参観する機会を十分に設けていますか	34%	54%	5%	1%	6%
⑧	櫛引中は地域や保護者の方に学校の情報を十分に発信していますか	37%	48%	10%	1%	4%
⑨	櫛引中は地域や保護者との連携を大切にして教育活動を進めていますか	37%	44%	8%	0%	11%
⑩	櫛引中の職員は地域や保護者に対して親切で丁寧な対応に努めていますか	52%	39%	3%	1%	5%

《アンケートの結果を受けて》

昨年度と比較して、生徒の②「前向きに学習へ取り組んでいますか」に対して「Aそう思う」と回答が20%増えました。「夕方勉強」などの取組の成果が現れてきていると思われます。反面、生徒の③「学校生活で良い友人関係を築いていますか」のAは15%、④「すすんで部活動に参加していますか」のAは24%減少しました。部活動については地域移行が進んでいることもあり、過年度と単純な比較での評価は難しいのですが、友人関係については、悩みを抱えながら学校生活を送っている生徒が増えているということを受け止め、今後の学級経営や教育相談に反映させていきます。

保護者の皆様からのアンケートでは、⑦「子どもたちの活動を参観する機会を十分に設けていますか」にAと回答した方が10%減少しました。昨年度と参観機会は変わらないのですが、保護者・地域の皆様のニーズを十分に満たしていなかったと受け止め、令和7年度は参観機会を増やす方向で計画を検討いたします。

令和6年度 学校評価アンケートに寄せられた声より

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。自由記述でいただいたご意見に回答いたします。

【学習について】

- ・ 小学校の勉強から中学校の勉強へと変わり、慣れるまで時間が掛かったなと思いました。学校での単元のテストの重要性を1学期には分かっておらず、思うように成績が上がらなかったようだが、2学期からは単元テストにもしっかりと取り組んでいる様子で結果が出ていた。学校やクラスでは家庭学習にも取り組む様な目標が立てられていたが、普段は家での勉強が中々定着しないので勿体無いと思っている。学年末テストの結果などをみると、全体的に学力が低く感じるのので、もっと頑張りたいと思う。
- ・ 学習面が心配。
- ・ ある程度、宿題を出してほしい。
- ・ 受験担当の先生と担任間のやりとりがうまくいっていないように感じる。ただでさえ親も不安な受験期なので、しっかりと連携をとってすすめてほしい。

生徒が家庭学習に向かう時間が減り、スマホ・タブレット等の使用時間が長くなっている傾向があることは、本校の大きな教育課題となっております。「自ら学ぶ」という言葉は本校の教育目標のキーワードですが、それは「勉強を生徒本人に任せる」という解釈ではなく、「自分に必要な勉強を自分で計画を立てて行うことができる力を、中学校3年間を通して身につけさせる」という意味であることを教職員で確認しています。家庭で勉強する生徒を育てるために、課題の出し方や点検方法などの「手段」が効果的になるようにブラッシュアップしていくとともに、「なぜ勉強するのか」という本質的なことを考えさせる場面を増やしていくなど、学校教育としてやるべきことに引き続き取り組んでまいります。

また、進路指導については生徒・保護者の皆様に不安を与えることのないように、情報共有を徹底いたします。

【教職員の指導について】

- ・ 言葉使いや生徒を思う気持ち、態度が正しくない先生もいるみたいです。
- ・ 生徒の先生方への態度が、いきすぎ。仲良いのはいいが、友達じゃない。特に若い先生や優しい先生への言葉遣いや態度どんどん悪くなってる。ふさわしい中学生であってほしい
- ・ 一部、教員の経験不足でしょうか、生徒への指導方法や発言はそれで合っているのだろうか？と疑問に感じる日がありました。子供の話のみの情報なので何とも言えませんが、教員の対応発言に納得いかず帰ってくるがありました。
- ・ スマホを学校に持ち込んでる子がいると聞きました。運動会の日、私も実際に目撃しました。楽しい学校生活や行事を自分のスマホで撮りたい気持ちは分かります。みんなそうだろうと思います。でも、ルールがある以上守ってる子がほとんどの中で、ルール違反をしてる子が好きなようにできてしまうのは納得いかないです。もし、そのルール違反が本人たちが意図せず発覚したら、きっと連帯責任で全員が先生から指導されるんだろうと思うんです。それめかわいそうだなと思います。ルールを真面目に守ってる大半の子たちも…と言うのは。春には修学旅行もあります。隠れてスマ

ホを持ち込もうと考える子もいるようです。スマホの使い方やルールなど、再指導していただきたいです。

本校の教職員の年齢構成の特徴として、若い教員が非常に多い、ということが挙げられます。教職員の経験不足から、生徒や保護者の皆様の気持ちに寄り添った指導・対応が十分にできなかった場面があったことはお詫び申し上げます。

教職員の年齢構成が若い、ということそのものは本校の最大の強みであると自負しております。本校の学級担任は昼休みに生徒と一緒に体育館で遊んだり、廊下で談笑したりしている姿が沢山見られます。その生徒達との関わりの中で得た情報によって、未然防止や早期対応ができた問題行動が数多くあります。

この強みを活かしながらも、経験不足による望ましくない指導が発生しないように、組織的な生徒指導体制づくりを強化してまいります。

また、スマホの持ち込み等、きちんとした生活を送っている生徒達が釈然としない思いを持つような状況は看過せず、対応してまいります。

【情報発信について】

- ・「櫛引中は、保護者や地域の方々に、子どもたちの活動を参観する機会を十分に設けていますか」に関して、決して地域に対して閉じているとは思わないが、質はともかく発信の回数や量的なものが少ないような気がする。従来であれば必要最小限以上にカバーしていると言えるが、現在がコミュニティスクールへの過渡期のような大きな変化の時期であるとすれば、やや不足しているのではないか。
- ・毎年このようなアンケートをやっているが、何か反映されているか疑問。何も変わっていないように感じる。
- ・柿プロジェクトをもっと公開してほしかった。

地域とともにある学校づくりを目的とした「学校運営協議会」を、本校では他の鶴岡市内の中学校に先駆けて今年度から設置しました。また、他校では廃止または廃止が検討されている地区懇談会や民生児童委員との懇談会等も、本校では地域の皆様の声を直接いただける貴重な機会と位置づけ、継続しております。そのような機会にいただいたご意見は、紙面で回答したり、必要に応じて教育委員会など関係機関に伝えたりしております。

このように地域の皆様と学校がつながる機会の確保には努めてまいりましたが、学校からの情報発信が「必要最小限」と感じられるような量になっていたことは反省点として受け止め、次年度以降改善いたします。

また、学校評価アンケートに寄せられた改善についてのご意見に対しては、結果的に教育活動に反映させるもの（櫛引中安心安全メール等は学校評価アンケートを受けて始めました）・反映させないものがありますが、いずれにしても全ての教職員が目を通して検討しておりますので、引き続き忌憚ないご意見を賜りますようお願いいたします。

12月に2学年の「柿プロジェクト」の発表は大変見事なものでした。今年度初の試みで、学校運営協議会の皆様にはご案内したのですが、生徒達の発表の素晴らしさから、広く保護者の皆様からもご参観いただくべきだったと反省しております。次年度同じような発表会をする場合は、保護者の皆様からも参観いただける会になるように持ち方の検討をいたします。

【行事について】

- ・運動会が体育館ありきってのは怠慢だと思う

昨年度県内で発生した熱中症による中学生の死亡事故を受け、熱中症防止対策が厳格になっております。暑さ指数（WBGT）が31℃を越えると、体育活動は内容変更または中止とせざるを得ません。令和5年度は、運動会の準備期間でグラウンドのWBGTが31℃を越えなかった日は1日しかありませんでしたが、そのような日は雨天である場合が多いため、夏季にグラウンドで運動会を実施することそのものが困難な状況にあります。

また、生徒数減少によりPTA活動にご協力いただける保護者の人数も減少し、かつてPTAにお願いしていたテント設置ややぐらの設置・撤去作業も継続困難となりました。やぐら設置については令和元年から業者委託に変更しましたが、およそ15万円の費用がかかり、生徒数減少に伴って一家庭あたりの負担額が増加する傾向にありました。

このように当日の気象条件だけではなく、準備活動や費用面などを総合的に考慮し、夏季にグラウンドで運動会を実施することは困難、と昨年度に判断しております。

なお、体育館開催に合わせて競技を一部変更しておりますが、内容・実施方法についてはまだ改善の余地があると認識しております。次年度は2・3年生にアンケートを実施し、生徒達がより充実感を感じられる運動会になるように努めますので、ご理解をお願いします。

【その他】

- ・先生との距離も近いし学年関係なく仲いいところは櫛引の良さだと思います。
- ・生徒一人一人と向き合っているなと感じます。いつもありがとうございます。
- ・丁寧に指導していただきありがとうございます。
- ・3年間本当にありがとうございました。先生方の御指導のおかげで、3年毎日楽しく学校生活を送ることができました。学校に行きたくないなんて日は一度もありませんでした。本当にありがたいです。精一杯頑張っている櫛中生の姿を見て、「櫛引中学校っていい学校だな」と学校行事に行く度に感じていました。今後もよりよい櫛引中学校になるように頑張ってください。本当にありがとうございました。
- ・子の性格、性質を理解していただき、先生方の寛容な対応に日々感謝しております。親子共々面倒見て頂きありがとうございます。残り少ない中学校生活を楽しんで欲しいと思っています。
- ・校長先生、毎日横断歩道に立っていただき、大変ありがとうございます。
- ・校長先生はじめ教職員の皆さんには感謝しています。登下校時に見守りして頂きありがとうございます。
- ・いつも大きな心で見守っていただきありがとうございます。

温かいお言葉ありがとうございました。今後も皆様からのご意見を受け止めて改善を進めながら教育活動を進めてまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。